



中央公民館

- ・日中友好侵略史 (門田 隆将)
 - ・お金の減らし方 (森 博嗣)
 - ・ばくうどの悪夢 (澤村 伊智)
 - ・絶筆 (石原 慎太郎)
 - ・君は誰と生きるか (永松 茂久)
 - ・少し嫌われるくらいがちょうどいい (曾野 綾子)
 - ・仕掛島 (東川 篤哉)
 - ・勝負の店 (久住 昌之)
 - ・まいにちが嵐のような、でも、どうにかなる日々。(きなこ)
 - ・にごりの月に誘われ (本城 雅人)
 - ・天路の旅人 (沢木 耕太郎)
 - ・清浄島 (河崎 秋子)
 - ・人生のレシビ
 - ・人生百年時代の歩き方 (五木 寛之)
 - ・老人ホテル (原田 ひ香)
 - ・寿命が尽きる2年前 (久坂部 羊)
 - ・チンギス紀十五子午 (北方 謙三)
- 児童書
- 「バスが来ましたよ」
 - 「SLAM DUNK新装再编版」
- 1〜20巻

衣奈会館

- ・100歳の幸せひとり暮らし (鮫島 純子)
 - ・首取物語 (西條 奈加)
 - ・それでも僕は東大に合格したかった (西岡 吉誠)
 - ・奇跡を待つひと (五十嵐 貴之)
 - ・うきよの恋花 (周防 柳)
 - ・奥会津の人魚姫 (西田 理西)
 - ・赤ずきん、ピノキオ拾って (死体と出会う。(青柳 碧人)
 - ・変な絵 (雨穴)
 - ・プリテンド・ファーザー (白岩 玄)
 - ・朧と嘘の季節 (米澤 穂信)
 - ・特殊清掃人 (中山 七里)
- 児童書
- 「だがし屋のおっちゃんはおばちゃんなのか？」

白崎会館

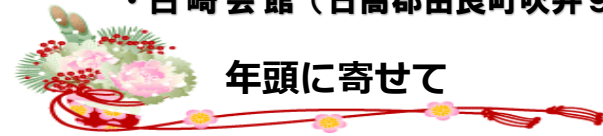
- ・嘘つきジエンガ (辻村 深月)
 - ・れんげ出合茶屋 (泉 ゆたか)
 - ・かんむり (彩瀬 まる)
 - ・やつと訪れた春に (青山 文平)
 - ・半月の夜 (野沢 直子)
 - ・老害の人 (内館 牧子)
 - ・このやさしき大地 (ワイリアム・ケント・クルーガー)
 - ・おもひたします (あさの あつこ)
- 児童書
- 「みかんくんがね・・・」
 - 「わごむまつり」
 - 「SPY X FAMILY 1〜5巻」
 - 「暗殺教室 1〜5巻」
 - 「東京リベンジャーズ 1〜5巻」
 - 「ちいかわ 1・2巻」

※ここに記載の他、多数の新刊図書が入っています。

由良町公民館だより 2023 冬号 令和5年1月1日



- ・中央公民館 (日高郡由良町網代248-12 ☎65-2418)
- ・衣奈会館 (日高郡由良町衣奈765-7 ☎66-0921)
- ・白崎会館 (日高郡由良町吹井910-2 ☎65-3510)



年頭に寄せて

新年明けましておめでとうございます。皆様方には健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、学校教育、社会教育をはじめ本町の教育の振興と発展に、深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

コロナとの戦いも三年近くになりますが、なかなか収束の兆しが見えず、マスク着用やワクチン接種が頼みの綱と言ったところ。感染症の歴史から見ると、今回の危機を人間がどう乗り切っていくか試されています。この新型コロナウイルスは、次から次へと新しい変異株が出現するなど、その特徴がつかみにくとも言われています。人間の体には、自然免疫と獲得免疫という二つの防御システムが備わっており、免疫力を維持することが大切です。そのためには、日々の生活リズムを崩さないように、適度な運動・良質な睡眠・バランスの取れた食事・よく笑うことを心がけたいものです。

こうした中、コロナ禍の公民館においても徐々にサークル活動が再開され、講座も実施されつつありますが、停滞していた活動が始まったとはいえ少子高齢化、人口減少の影響も気になるところです。ポストコロナ社会を見据え、公民館の在り方を考えていく必要があります。昨秋、門前区の婦人学級や吹井地区において防災学習が実施されました。地域の課題を地域の絆を深める取組を通して解決していくことが、一人一人の輝く学びに繋がるということ、いっそう感じました。

また、本年四月から町内3小学校が統合され、新生由良小学校がスタートします。これまで共育コミュニティなど地域・保護者の方々による学校支援活動が積極的に取り組まれ、地域とともにある学校づくりが推進されてきました。こうした取組は学校への協力の賜物であり、由良町の教育資源として受け継がれていくことを期待いたします。

さて、今年は「卯年(うとし)」で、十二支の四番目の年です。卯という漢字は、門を無理に押し開けて中に入り込むさまを表した字で、草木が伸び出て地面を覆うようになった状態を表しているようです。ウサギは、そのかわいらしさから童話や昔話のモチーフとして使われることも多く、平和の使者として愛でたいものです。

皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げ、新年のご挨拶といたします。

教育長 寒川 正美



【1月～3月の行事予定】

【中央公民館】

- *由良町成人式 1月8日(日)
- *図工・美術作品展示会 2月4日(土)
- *サイエンス&マジックショー 2月5日(日)

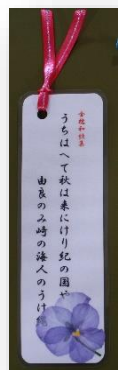
【報告】中央公民館

*山野草展示会

11月26日・27日に山野草展示会が開催され、寒蘭、富貴蘭など百点あまりの作品の展示があり、多くの方が観賞されました。

*しおりの配布

万葉集などの、由良町にちなんだ古歌のしおりを作り、11月中に来館者の方々に配布しました。



【報告】中央公民館

第57回 由良町文化展



第57回由良町文化展を、10月29日～11月6日まで由良町中央公民館で開催しました。

作品は、洋画・水彩画・墨絵・書道・写真・切り絵・絵手紙・生け花・押し花・フラワーデザイン・アイデアリフォーム・俳句・短歌・洋裁・手芸・陶芸で、175名の方から356点の出展がありました。

この間、多くの方が来館され、楽しく鑑賞されていました。

【短歌】

一人にて見るには惜しきにぎりなき空色づきて満月出づる 二本松 せつ子
 竹林の青々とせる山の辺に櫛一本の朱色際立つ 大西 克恵
 日が落ちてわづかなる時を菜園の地をならしつ何をか植ゑむ 坂田 ひろ美
 田の畦を真赤に染めし万寿しゃげ今年はいづこも花は少なし 中家 かよ子
 菊の花抱へて墓参にのぼりゆく齡身にしむ石段の道 濱田 順子
 筏釣り五時のチャイムに帰ってくる入陽背にしてクーラー重し 寺井 由美
 つろこ雲空一面にひろがりて西風強く里山に近づく 塩路 弘子
 宮入りはならずも里にて舞ふ獅子を三年分の太鼓が囃す 山下 清美
 一句さへ浮かばぬ長き秋の夜を可愛い曾孫の動画に見入る 白樫 美智子

【俳句】

戦死者の墓に供華なきお取越 上本 郁子 茶の花や積木の様な家建てて 田淵 佳根
 点滅の電球はつす夜寒かな 片山 綾子 風を呼ぶさくら紅葉の神の庭 西川 初枝
 靴底の減りて登校冬日かな 小谷 かおり 茶の花に日差し豊かな一軒家 広瀬 峰雄
 嬰抱く母親音に似て秋桜 小山 ひとみ ちはやぶる神の声する冬波よ 藤田 薫
 夕鹿の一声聞けり誕生日 坂田 妹子 水槽の鯉浮いて来る菊日和 山下 治子
 茶の花や白くかがやく乙女花 高橋 義巳 蜻雲の太りは天のおもてなし 吉村 美恵子
 茶の花や尋常小学校のこと 竹中 桃代 神無月倉庫に昼の灯をともし 北岡 ゆみ

★ ヴィーガン料理教室開催 ★

由良町中央公民館において、1月27日(金)・2月10日(金)に、ヴィーガン料理教室を開催します。

ヴィーガン料理とは、肉や魚・卵や乳製品などの動物性食品を一切使わずに作った料理です。

普段食べているお肉やお魚・卵などを使わなくても美味しい料理が作れます。

ヘルシーな食事・健康に気をつけた方、料理に興味のある方、この機会にみんなで学んで、食べて、楽しく過ごしませんか。

詳しいことは、由良町中央公民館までお問い合わせ下さい。

